

埼玉労働局長が長時間労働の削減に積極的に取り組んでいる企業（ベストプラクティス企業）を訪問しました。

平成 28 年 11 月 9 日、田畑局長が長時間労働の削減や事務・作業効率の向上などに積極的に取り組んでいる日本ピストンリング株式会社（さいたま市中央区本町東五丁目 12 番 10 号）を訪問し、意見交換を行いました。

同社は、web 就業管理システム導入により、各労働者の残業時間や有給休暇予定をリアルタイムに把握・管理し、残業時間の長い部署の管理者への注意喚起、労働組合と合同でノー残業デーの職場パトロールを実施するなど、残業時間の削減に取り組んでいます。

さらに、本社事務作業の見える化、業務の見直しなどにより事務作業の効率向上に取り組んでいます。

本企業訪問は、11 月に当局が実施している過重労働解消キャンペーンの一環として実施したものです。

